

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

トビイロウンカの新たな飛来に伴う 今後の発生予測について

海外飛来性害虫（トビイロウンカ及びコブノメイガ）について、7月8日付け病害虫対策資料第8号の発出以降にトビイロウンカの新たな飛来が認められたことから、発生予測図等を更新しました。については、各地域における発生状況の把握や防除の検討にあたっての参考としてください。

記

1. トビイロウンカ

1) 飛来状況

(1) トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月3～6日頃、6月17～20日頃、6月26～27日頃、7月1～2日頃、7月4～6日頃の飛来に加え、7月16～20日頃に新たな飛来があったと考えられる。

2) 防除対策

- (1) 本種に対する薬剤の防除効果は、幼虫ふ化揃い期が最も高いため、発生予測図（図1）を参考に防除時期を検討する。
- (2) 本種の発生は、移植時期、品種、地域および育苗箱施用剤処理の違い等によって大きく異なるため、圃場の状況を確認した上で防除対策を講じる。
- (3) 本虫は株元に生息しているので、薬剤散布の際は、薬液が株元まで十分かかるよう、丁寧に散布する。

2. コブノメイガ

1) 飛来状況

(1) トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月20日頃及び6月26日頃に飛来があったと考えられる。

2) 防除対策

- (1) 本種に対する薬剤の防除効果は、幼虫ふ化揃い期（発蛾最盛期の7日後頃）が最も高いため、発生予測図（図2）を参考に防除時期を検討する。
- (2) 本種の発生は、移植時期、品種、地域および育苗箱施用剤処理の違い等によって大きく異なるため、圃場の状況を確認した上で防除対策を講じる。

表1 イネウンカ類・コブノメイガのトラップ捕獲状況(2026年)

月 日		トビイロウンカ				セジロウンカ				コブノメイガ						
		佐賀県		長崎県		佐賀県		長崎県		佐賀県						長崎県
		佐賀市	嬉野市	諫早市	諫早市	佐賀市	嬉野市	諫早市	諫早市	佐賀市	佐賀市	神崎市	伊万里市	白石町	武雄市	諫早市
		ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ネット トラップ	ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ネット トラップ	フェロモン トラップA	フェロモン トラップB	粘着トラ ップ(20W蛍 光灯)	フェロモン トラップ	フェロモン トラップ	粘着トラ ップ(20W蛍 光灯)	フェロモン トラップ
6月	1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
	2日	0	欠測	0	0	0	欠測	0	0			0			0	0
	3日	欠測	1	0	0	欠測	0	0	0							0
	4日	0	0	0	0	0	17	0	1	0						0
	5日	0	0		0	0	0	0	1			0			0	1
	6日	0	1	0	0	0	1	1	0							0
	7日	0	0	0	0	0	0	0	0							0
	8日	0	0	0	0	0	0	0	0							0
	9日	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0	0
	10日	0	0	0	0	0	0	0	0							1
	11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
	12日	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0	1
	13日	0	0	0	0	0	0	0	0							0
	14日	0	0	0	0	0	0	0	0							1
	15日	0	0	0	0	0	1	0	0							0
	16日	0	0	0	0	0	1	0	0			0			0	0
	17日	0	1	0	0	0	1	0	0							0
	18日	0	4	0	0	0	4	0	0	0						0
	19日	0	0	0	0	0	1	0	1			0			5	6
	20日	0	8	0	0	0	4	0	0							44
	21日	0	0	0	0	0	0	0	1							8
	22日	0	0	0	0	0	1	0	0			0	2		22	12
	23日	0	0	0	0	0	2	0	0							6
	24日	0	0	0	0	0	29	4	0							11
	25日	0	0	0	0	0	47	0	0	0						1
	26日	0	1	0	0	0	106	4	0			0	1	0	10	0
	27日	0	1	0	0	0	11	0	0							1
	28日	0	0	0	0	0	4	0	1							0
	29日	0	0	0	0	0	1	0	0	0						0
	30日	0	0	0	0	0	3	0	0	0		0	3	0	1	0
7月	1日	0	12	0	0	0	7	1	2	0	0					0
	2日	0	11	0	0	0	7	5	0	0	0					0
	3日	0	2	0	0	0	8	0	0	0	0	0	4	0	4	0
	4日	0	22	0	0	0	46	2	0	0	0					0
	5日	1	3	0	0	2	32	0	0	0	0					0
	6日	0	99	0	0	2	111	0	0							0
	7日	0	25	0	0	0	32	0	1	0	0	0	0	0	4	0
	8日	0	3	0	0	1	5	0	0	1	0					0
	9日	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0					0
	10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0
	12日	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0					0
	13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2					0
	14日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	3	0
	15日	0	1	0	0	0	11	0	0	0	0					0
	16日	0	7	0		0	31	0		0	0					0
	17日	0	9			0	67			0	1					0
	18日	0	9			1	48			0	0	0	0	8	1	0
	19日	0	5			1	37			0	0					
	20日	0	5			0	6			0	0					

注1)ウンカ類:佐賀市のネットトラップは、農業試験研究センターで調査(回収日で集計)。嬉野ライトトラップ(予察灯)は農業技術防除センターで調査。6月1～2日の嬉野ライトトラップは、装置の不具合により欠測。

注2)コブノメイガ:神崎市、白石町、伊万里市、武雄市は防除員が調査。佐賀市のフェロモントラップは農業試験研究センターで調査。
※長崎県のデータは、長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室提供。

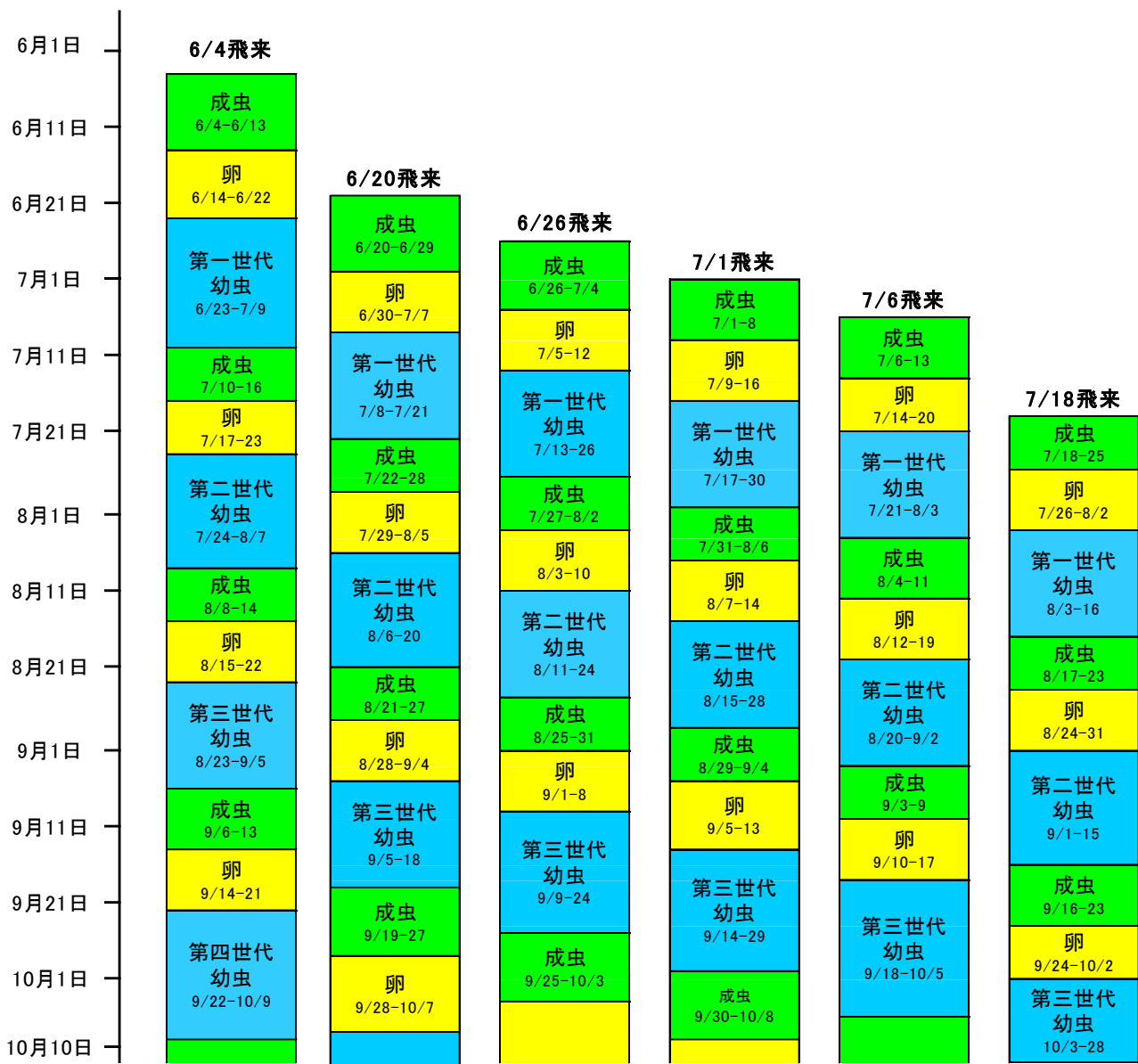


図1 トビイロウンカ各世代の発生予測（第2版、2026年7月26日作成）

1. 6月3～6日頃（図では6月4日）、6月17～20日頃（図では6月20日）、6月26～27日頃（図では6月26日）、7月1～2日頃（図では7月1日）、7月4～6日頃（図では7月6日）、及び7月16～20日頃（図では7月18日）の飛来虫を起点とし、トビイロウンカの有効積算温度及び佐賀市川副町のアメダスデータ（7月26日以降は平年値）に基づき作成した。三角法を用い、発育零点 12℃、発育上限温度 28℃、発育停止温度 33℃とした。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。

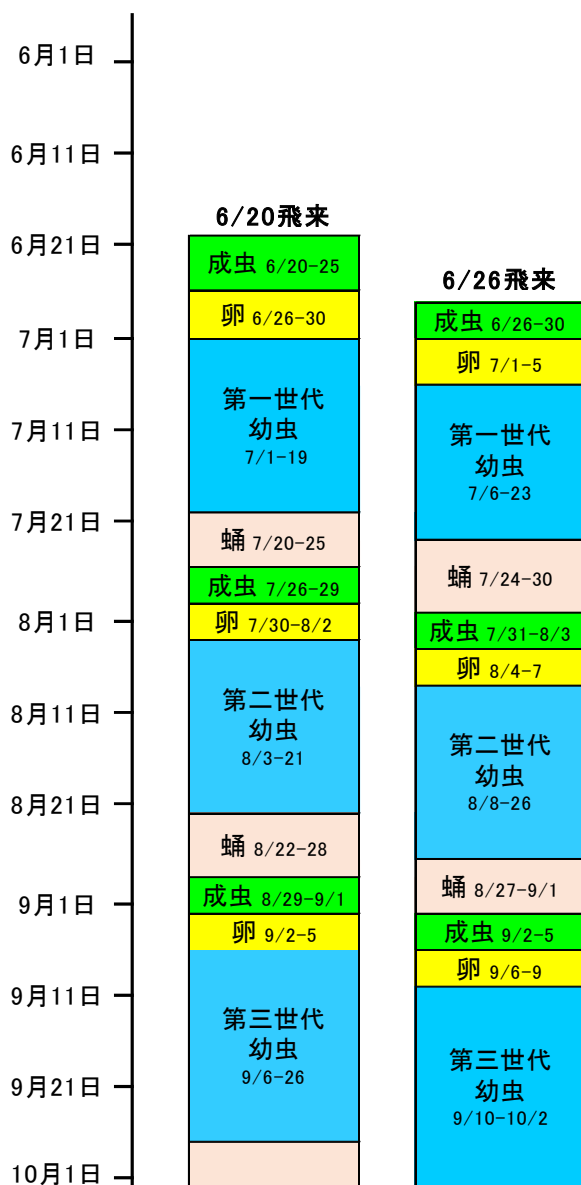


図2 コブノメイガ各世代の発生予測（第2版、2026年7月26日作成）

1. 6月20日頃、6月26日頃の飛来虫を起点とし、コブノメイガの有効積算温度及び佐賀市川副町のアメダスデータ（7月26日以降は平年値）に基づき作成した。三角法を用い、発育零点 13℃、発育上限温度 28.5℃、発育停止温度 33℃とした。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、**必ず圃場ごとの発生状況を確認**したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、**本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認**する。

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病虫害防除部

〒840 - 2205 佐賀市川副町南里1088

TEL (0952) 45 - 8153 FAX (0952) 45 - 5085

Mail nougyougi.jutsu@pref.saga.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>

